

## 港灣協會第7回通常總會に就て

(本文に就ては港灣協會幹事大瀧幹正君の勞を煩はしたり、茲に感謝の意を表す。)

港灣協會第7回通常總會は昭和9年5月17日廣島市に於て開催せられた。總會の日程は次の様である。

**第1日 總會：**午前9時廣島市借行社に於て開催、議事終了後市内視察の上縣市主催晚餐會、別に午後8時より同市袋町小學校に於て港灣活動寫眞會を開催。

**第2日** 午前中吳軍港及び海軍工廠を見學、午後阿賀港及び吳市内を視察の上嚴島紅葉谷公園園遊會。

**地方視察** 第1班は廣島縣沿岸諸港視察 行程2日

第2班は山口縣沿岸諸港視察 行程3日

**總會の様様** 港灣協會の總會はその第1回を神戸に開き参加人員約800名であつたのを最初として京城、小樽、福岡、臺北、大阪、新潟、大連、四日市及び仙臺の各地に開かれ今年廣島に開催の總會は創立以來11回目に相當し年々参加會員の増加を見、本年は遂に1000名を突破するの盛況を示した。これ實に空前の記録と言ふべきである。而かもこの反面に總會前後は廣島市内の旅館は殆んど満員となり更に特筆す可きは從來と異り今回は附近地元會員に比し全國地方會員の参加者多数であつた事で、これ全く各地方に於ける港灣熱の如何に盛なるかを證明するものなり。

總會は水野會長代理副會長松波博士を座長とし山口廣島縣土木部長の開會の辭に始り會長の挨拶、内務鐵道兩大臣の祝辭、湯澤知事、廣島市長、廣島商工會議所會頭等の祝辭、總理大臣及び關係各大臣の祝電終りに議事に入れり。議題は前述の如く各地に於ける港灣熱上昇の結果として頗る多数に上り「地方港灣改良費國庫補助繼續方を政府に建議するの件」以下62件を議決した。最後に次期總會開催地に關し大岡横濱市助役より發言あり、明春横濱市に於ける大博覽會開催の時期に當りて同地に總會を開催せられ度き熱望ありて總會を終り市内視察を終へ午後6時會員一同壽座に於ける晚餐會に招待せられたり。

**視察** 第1班は参加人員約120名、第1日早朝嚴島を振出しに宇品港、隠戸瀬戸、長濱港、御手洗港、水ノ江港、伊豫國大三島宮浦港、鯉崎港、竹原港、忠海港、三原港及び糸崎港を視察し尾道港に上陸1泊し、第2日に於て國立公園仙醉島及び鯛網を見物し萩港に上陸、芦田川改修工事及び福山港を視察の上散會。

第2班は参加人員約150名、宮島を振出しに山口縣岩國町なる錦帶橋、柳井港、徳山市及び徳山港、山口市を視察の上湯田温泉に一泊、第2日に於て近代的新興工業都市たる宇部市及び宇部港を視察の上途中秋吉村の秋芳洞(鐘乳洞)に立寄り萩港及び萩市を視察の上同地に1泊、更に第3日は仙崎港に至り同地の勝景青海島を周遊して晝食後散會。

各班共参加會員一同は各地に於て從來に無い熱誠なる歓迎を受けた事を感謝し満足の裡に散會した。